

取締役 CTO 服部正平博士編集 マイクロバイーム研究者向け 実践プロトコール解説書籍が出版



2025年6月16日（月）

当社、株式会社 Smart Gut（本社東京都中央区・代表 酒井康光）取締役 CTO、細菌叢解析事業統括責任者である服部正平博士が編集した「羊土社 実験医学別冊 服部正平／編」が 2025年6月30日に出版されます。

本書は 2016年12月に発刊された「NGS アプリケーション 今すぐ始める！ メタゲノム解析 実験プロトコール」（服部正平／編、羊土社）の改訂版で、前回同様、編集以外に一部執筆も行なっています。

米国で 2007年に NIH（アメリカ国立衛生研究所）が「ヒトマイクロバイーム計画（Human Microbiome Project, HMP）」を、欧州では 2008年に「MetaHIT（Metagenomics of Human Intestinal Tract）」プロジェクトが開始されました。また、同年に米国・欧州・日本・中国で国際コンソーシアムが発足されました。

初版はこのヒトマイクロバイーム研究の開始から約 10年後、そして今回の改訂版は更に約 10年後の企画となります。



序文より

本書は、我が国のヒトマイクロバイームのプロフェッショナル研究者にその長年培った正しい技術や知識、ノウハウをもとに、今日に至る 10年間で進展した研究や新たに出現した研究、それに関わる解析技術の発展などとともに実験とデータ解析、さらにはデータ解釈におけるピットフォールや注意点を含めて解説していただいた。急速に拡大し、深化し続けるヒトマイクロバイーム研究の最前線において、本書が読者の皆様にとっての羅針盤となり、それぞれの研究をさらに発展させ、新たな知見や技術革新を生み出すための一助となることを編者として心より願っている。

タイトル

実験医学別冊『**達人直伝 マイクロバイーム研究実践プロトコール**』

サンプル調製やデータ解析で陥りがちなピットフォールを攻略し、ヒト微生物叢の本来の姿を捉える。

目次

序

- 1章：マイクロバイーム研究を始める前に考えること
 - 2章：腸内微生物叢のマイクロバイームデータの生産
 - 3章：その他の微生物叢のマイクロバイームデータの生産
 - 4章：細菌株の性質の解析
 - 5章：マイクロバイームデータの関連解析
- 達人への一歩

書籍のご購入

以下の「羊土社・実験医学 online」にて

<https://www.yodosha.co.jp/jikkenigaku/book/9784758122832/index.html>

服部正平 取締役 CTO

大阪市立大学大学院工学研究科博士課程修了（工学博士）、東亜合成株式会社勤務後、九州大学遺伝情報実験施設（助手）、米国スクrips研究所及びカルフォルニア大学サンディエゴ校（リサーチアソシエイト）、東京大学医科学研究所ヒトゲノムセンター（助教授）、理化学研究所ゲノム科学総合研究センター（チームリーダー）、北里大学北里生命科学研究所（教授）、東京大学新領域創成科学研究科（教授、現名誉教授）、早稲田大学理工学術院（教授、現招聘研究員）、理化学研究所生命医科学研究センター（チームリーダー）などを経て、現在に至る。この間、東京農工大学、麻布大学（客員教授）、慶應義塾大学医学部（特別招聘教授）、法政大学、金沢大学、九州大学（非常勤講師）、日本学術会議連携会員、日本学術振興会産学協力研究委員会委員、France-Génomique 海外委員、国際ヒトマイクロバイオームコンソーシアム(IHMC)2022(第9回 IHMC 国際会議主催)(組織委員長)などを兼務。研究分野はゲノム科学(ヒトゲノム、微生物ゲノム、ヒトマイクロバイオーム研究)。



主な著書・監修書は、『ヒトゲノム完全解読から「ヒト」理解へ』(東洋書店 2005)、『メタゲノム解析実験プロトコル』(羊土社 2016)、『ヒトマイクロバイオーム研究最前線 Vol. 1, Vol. 2』(エヌ・ティー・エス 2016, 2020)など。そのほか、NHK サイエンスZERO「おなかの中の小宇宙 腸内細菌に迫る」(2008)、NHK スペシャル「腸内フローラ」(2015)、NHK スペシャル「「人体」万病撃退！“腸”が免疫の鍵だった」(2018)、BS テレ東「いまからサイエンス」(2025) に出演。

会社概要



株式会社 Smart Gut

ガット・マイクロバイオーム（腸内細菌叢）で人々の QOL の向上に貢献する

当社は、2020 年より内閣府官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)に参画し、大学と発酵性食物繊維(ルミナコイド)とマイクロバイオーム(細菌叢)に関する共同研究を続けています。

また、長年マイクロバイオーム(細菌叢)研究の課題であった「細菌叢 DNA 抽出方法」の最適化に成功し、この技術を使用し、2024 年 7 月よりアカデミア(大学や公的研究機関における研究職)を対象としたサービスの提供を開始。従来よりも実際の細菌叢構造を忠実に反映した細菌叢 DNA 解析の実現をサポートすることで、医療やライフサイエンスの発展に貢献しています。

商号：株式会社 Smart Gut（カブシキガイシャ スマートガット）

本店：東京都中央区八重洲2丁目1番1号 YANMAR TOKYO12階

事業：細菌叢解析事業 / ルミナコイド事業

会社ホームページ：<https://www.smart-gut.com/>